



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月10日

上場会社名 オイレス工業株式会社 上場取引所 東
コード番号 6282 URL <https://www.oiles.co.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）坂入 良和
問合せ先責任者 （役職名）取締役 執行役員 企画管理本部長 （氏名）米山 操 TEL 0466-44-4901
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第3四半期	49,825	0.2	4,932	△5.5	5,083	△9.8	3,876	△2.4
2025年3月期第3四半期	49,716	2.2	5,220	12.2	5,638	11.6	3,969	11.6

（注）包括利益 2026年3月期第3四半期 4,678百万円（△13.7％） 2025年3月期第3四半期 5,420百万円（△8.6％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	132.98	—
2025年3月期第3四半期	130.38	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期第3四半期	94,960	78,331	81.8
2025年3月期	93,361	76,844	81.6

（参考）自己資本 2026年3月期第3四半期 77,692百万円 2025年3月期 76,183百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	37.00	—	48.00	85.00
2026年3月期	—	42.00	—		
2026年3月期（予想）				43.00	85.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	円 銭
通期	68,300	1.0	6,100	△12.1	6,300	△14.7	4,100	△35.0

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期3Q	33,300,505株	2025年3月期	33,300,505株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	4,160,688株	2025年3月期	3,894,344株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期3Q	29,151,261株	2025年3月期3Q	30,448,808株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8
(追加情報)	8
(四半期連結損益計算書に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(セグメント情報等の注記)	10
3. 補足情報	11
(1) 受注及び販売の状況	11
(2) 地域ごとの売上高	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における当企業グループを取り巻く経済環境は、物価上昇の圧力が継続する中、国内では設備投資が底堅く推移し、個人消費も緩やかな回復基調を維持しました。一方、海外では通商政策をめぐる不確実性や中国経済の減速などを背景に、世界経済の先行きには引き続き注視が必要な状況が続いております。このような環境の中、当企業グループでは長期ビジョン「OILES 2030 VISION」、この長期ビジョンに向かう2024年度を起点とする“中期経営計画2024-2026”の2年目にあり、事業成長を牽引するための積極的な設備投資、その成長を支える社内基盤や経営インフラの高度化に取り組んでおります。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は49,825百万円（前年同期比0.2%増）、営業利益は4,932百万円（前年同期比5.5%減）、経常利益は5,083百万円（前年同期比9.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,876百万円（前年同期比2.4%減）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

<一般軸受機器>

エレクトロニクス分野の半導体関連装置において国内および中国向けの需要が堅調であったことに加え、国内外での再生可能エネルギー向け案件の受注が好調に推移し、前年同期を上回る売上高、利益となりました。

この結果、一般軸受機器の売上高は11,605百万円（前年同期比2.1%増）、セグメント利益は1,216百万円（前年同期比18.0%増）となりました。

<自動車軸受機器>

前年度生産停止の影響を受けた国内自動車メーカーの生産回復や、中国における新エネルギー車向けの売上が伸びた一方、欧米の自動車生産台数が前年を下回った影響等を受けました。

この結果、自動車軸受機器の売上高は25,279百万円（前年同期比0.5%増）、セグメント利益は2,715百万円（前年同期比0.3%減）となりました。

<構造機器>

橋梁向け製品においては鉄道や一般道路、建築向け製品においては都市再開発物件やロジスティクスセンターを中心に売上を獲得した一方で、性能試験設備不具合の影響による一部製品の出荷遅延やその対応に係る費用の増加があり、前年同期を下回る売上高、利益となりました。

この結果、構造機器の売上高は7,554百万円（前年同期比1.6%減）、セグメント利益は733百万円（前年同期比40.4%減）となりました。

<建築機器>

ビル向け製品では回復の動きが見られたものの、前期から引き続き低調な市況の影響を受け、住宅向け製品は持ち直しの動きが鈍化し、前年同期を下回る売上高となりました。一方で、販管費削減の効果により、前年同期を上回る利益となりました。

この結果、建築機器の売上高は4,031百万円（前年同期比4.6%減）、セグメント利益は169百万円（前年同期比1.9%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の財政状態は以下のとおりであります。

前連結会計年度末に比べ、総資産は1,598百万円増加、負債は112百万円増加、純資産は1,486百万円増加した結果、自己資本比率は前連結会計年度より0.2ポイント増加して81.8%となりました。

資産の増減の主なものは、流動資産では受取手形及び売掛金の2,447百万円の減少、仕掛品の414百万円の増加であり、固定資産では有形固定資産の2,203百万円の増加、投資有価証券の2,300百万円の増加であります。

負債の増減の主なものは、流動負債では1年内返済予定の長期借入金の1,095百万円の減少、賞与引当金の686百万円の減少であり、固定負債では長期借入金の1,580百万円の増加であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、足利事業場において不具合により稼働が停止しておりました免震装置の性能試験設備が復旧し、当初の予想に対して売上高および利益への影響は緩和される見込みです。これを受け、他事業部門も含め、通期の連結業績予想を修正いたします。

当企業グループ全体の売上高は68,300百万円、営業利益は6,100百万円、経常利益は6,300百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は4,100百万円を予想しております。尚、事業セグメント別の通期業績予想は次の通りとなります。一般軸受機器の売上高は15,600百万円（前回発表と同じ）、セグメント利益1,400百万円（前回発表比7.7%増）、自動車軸受機器の売上高は34,000百万円（前回発表と同じ）、セグメント利益3,450百万円（前回発表比7.8%増）、構造機器の売上高は11,000百万円（前回発表比7.8%増）、セグメント利益800百万円（前回発表比33.3%増）、建築機器の売上高は6,000百万円（前回発表と同じ）、セグメント利益400百万円（前回発表比11.1%減）となります。

今後、当業績予想に大きな変動が見込まれる場合には業績予想を修正し、速やかに公表してまいります。

＜業績等の予想に関する注意事項＞

この資料に記載されております業績等の予想数字につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算出しておりますが、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化などにより、この資料に記載されている予想とは異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	25,203	25,338
受取手形及び売掛金	19,176	16,728
商品及び製品	4,600	4,512
仕掛品	4,638	5,052
原材料及び貯蔵品	4,125	3,848
その他	1,589	845
貸倒引当金	△14	△18
流動資産合計	59,319	56,308
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,290	12,101
機械及び装置(純額)	5,246	5,196
土地	2,976	2,973
その他(純額)	3,473	4,918
有形固定資産合計	22,986	25,189
無形固定資産	831	926
投資その他の資産		
投資有価証券	7,545	9,846
退職給付に係る資産	96	173
その他	2,609	2,610
貸倒引当金	△27	△93
投資その他の資産合計	10,224	12,536
固定資産合計	34,042	38,652
資産合計	93,361	94,960

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,115	5,823
1年内返済予定の長期借入金	1,095	—
未払法人税等	627	328
賞与引当金	1,367	681
役員賞与引当金	108	79
株主優待引当金	126	—
その他	4,056	4,303
流動負債合計	13,496	11,216
固定負債		
長期借入金	—	1,580
役員退職慰労引当金	23	18
役員株式給付引当金	209	221
退職給付に係る負債	824	743
その他	1,963	2,847
固定負債合計	3,020	5,412
負債合計	16,516	16,629
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,585	8,585
資本剰余金	9,615	9,716
利益剰余金	57,672	58,869
自己株式	△7,743	△8,329
株主資本合計	68,128	68,841
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,195	4,472
為替換算調整勘定	5,505	4,947
退職給付に係る調整累計額	△646	△568
その他の包括利益累計額合計	8,054	8,851
非支配株主持分	661	638
純資産合計	76,844	78,331
負債純資産合計	93,361	94,960

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位: 百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	49,716	49,825
売上原価	32,443	32,273
売上総利益	17,273	17,551
販売費及び一般管理費	12,052	12,619
営業利益	5,220	4,932
営業外収益		
受取利息	135	118
受取配当金	223	229
為替差益	—	114
その他	203	170
営業外収益合計	562	632
営業外費用		
支払利息	8	7
為替差損	44	—
デリバティブ評価損	65	449
その他	25	24
営業外費用合計	143	481
経常利益	5,638	5,083
特別利益		
投資有価証券売却益	105	242
特別利益合計	105	242
特別損失		
固定資産処分損	45	63
投資有価証券売却損	8	—
投資有価証券評価損	—	2
システム障害対応費用	※ 76	—
特別損失合計	130	65
税金等調整前四半期純利益	5,614	5,260
法人税等	1,627	1,368
四半期純利益	3,987	3,891
非支配株主に帰属する四半期純利益	17	15
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,969	3,876

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	3,987	3,891
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	605	1,277
為替換算調整勘定	788	△568
退職給付に係る調整額	39	77
その他の包括利益合計	1,433	786
四半期包括利益	5,420	4,678
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,358	4,673
非支配株主に係る四半期包括利益	61	5

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(取締役及び執行役員に対する株式給付信託(BBT)の導入)

当社は、2018年6月28日開催の第67回定時株主総会決議に基づき、当社の取締役(社外取締役を除きます。)及び執行役員(以下、「取締役等」といいます。)に対する業績連動型株式報酬制度「株式給付信託(BBT)」(以下、「本制度」といいます。)を導入しております。

本制度は、当社が拠出する金銭を原資として当社株式が信託(以下、「本信託」といいます。)を通じて取得され、取締役等に対して、当社が定める役員株式給付規程に従って、当社株式及び当社株式を時価で換算した金額相当の金銭(以下、「当社株式等」といいます。)が本信託を通じて給付される業績連動型株式報酬制度です。なお、当社取締役等が当社株式等の給付を受ける時期は、原則として当社取締役等の退任時となります。

連結貸借対照表に計上した本制度にかかる株式会社日本カストディ銀行が保有する当社株式は、前連結会計年度末221百万円(95千株)、当第3四半期連結会計期間末412百万円(185千株)であります。

(従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引の再導入)

当社は、2025年8月7日開催の取締役会決議に基づき、従業員の福利厚生増進及び当社の企業価値向上に係るインセンティブの付与を目的として、「株式給付信託(従業員持株会処分型)」(以下、「本制度」といいます。)を再導入しております。本制度は、「オイレス従業員持株会」及び「オイレスグループ従業員持株会」(以下、「持株会」といいます。)に加入するすべての従業員を対象に、当社株式の株価上昇メリットを還元するインセンティブ・プランです。本制度の導入にあたり、当社は、当社を委託者、みずほ信託銀行株式会社を受託者とする「株式給付信託(従業員持株会処分型)契約書」(以下、「本信託契約」といいます。)を締結します(本信託契約に基づいて設定される信託を「本信託」といいます。)。また、みずほ信託銀行株式会社は株式会社日本カストディ銀行との間で、株式会社日本カストディ銀行を再信託受託者として有価証券等の信託財産の管理を再信託する契約を締結します。株式会社日本カストディ銀行は、信託E口において、本信託設定後5年間にわたり持株会が購入することが見込まれる数に相当する当社株式をあらかじめ一括して取得し、以後、持株会の株式購入に際して当社株式を売却していきます。信託E口による持株会への当社株式の売却を通じて、信託終了時まで、本信託の信託財産内に株式売却益相当額が累積した場合には、かかる金銭を残余財産として、受益者適格要件を充足する持株会加入者(従業員)に分配します。他方、当社は、信託銀行が当社株式を取得するための借入に際し保証をするため、当社株価の下落等により、信託終了時において、株式売却損相当額の借入残債がある場合には、保証契約に基づき当社が当該残債を弁済することとなります。信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額(付随費用の金額を除く。)により、純資産の部に自己株式として計上しております。

当該自己株式の帳簿価額は、当第3四半期連結会計期間末1,500百万円(713千株)であります。総額法の適用により計上された借入金の帳簿価額は、当第3四半期連結会計期間末1,580百万円であります。

(四半期連結損益計算書に関する注記)

※ システム障害対応費用

2024年6月7日に発生した不正アクセス攻撃によるシステム障害に係る諸費用であります。

主な内訳は外部専門家への原因調査費用及びシステム復旧費用であります。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	2,544百万円	2,504百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	一般 軸受機器	自動車 軸受機器	構造機器	建築機器	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	11,365	25,144	7,674	4,227	48,412	1,304	49,716	-	49,716
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	2	-	-	0	2	21	24	△24	-
計	11,367	25,144	7,674	4,227	48,415	1,325	49,741	△24	49,716
セグメント利益 又は損失(△)	1,030	2,722	1,230	166	5,150	67	5,217	2	5,220

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、伝導機器事業等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2025年4月1日至2025年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	一般 軸受機器	自動車 軸受機器	構造機器	建築機器	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	11,605	25,279	7,554	4,031	48,470	1,354	49,825	-	49,825
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	2	-	-	0	2	62	65	△65	-
計	11,608	25,279	7,554	4,031	48,473	1,417	49,891	△65	49,825
セグメント利益 又は損失(△)	1,216	2,715	733	169	4,834	94	4,928	3	4,932

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、伝導機器事業等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整をおこなっております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 受注及び販売の状況

当第3四半期連結累計期間(自2025年4月1日 至2025年12月31日)

	期首受注残高		受注高		売上高		期末受注残高	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
一般軸受機器	2,682	15.2	11,865	24.2	11,605	23.3	2,942	17.2
自動車軸受機器	1,060	6.0	25,519	51.8	25,279	50.7	1,300	7.6
構造機器	12,662	71.8	5,928	12.0	7,554	15.2	11,036	64.7
建築機器	683	3.9	4,639	9.4	4,031	8.1	1,291	7.6
報告セグメント計	17,088	96.9	47,954	97.4	48,470	97.3	16,571	97.1
その他	551	3.1	1,298	2.6	1,354	2.7	494	2.9
合計	17,639	100.0	49,252	100.0	49,825	100.0	17,066	100.0

前第3四半期連結累計期間(自2024年4月1日 至2024年12月31日)

	期首受注残高		受注高		売上高		期末受注残高	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
一般軸受機器	2,197	14.1	11,517	22.5	11,365	22.9	2,350	13.8
自動車軸受機器	1,322	8.5	24,982	48.7	25,144	50.6	1,159	6.8
構造機器	10,395	67.0	9,124	17.8	7,674	15.4	11,844	69.2
建築機器	1,181	7.6	4,207	8.2	4,227	8.5	1,161	6.8
報告セグメント計	15,096	97.2	49,832	97.2	48,412	97.4	16,516	96.6
その他	439	2.8	1,441	2.8	1,304	2.6	577	3.4
合計	15,536	100.0	51,273	100.0	49,716	100.0	17,094	100.0

前連結会計年度(自2024年4月1日 至2025年3月31日)

	期首受注残高		受注高		売上高		期末受注残高	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
一般軸受機器	2,197	14.1	15,315	22.0	14,830	22.0	2,682	15.2
自動車軸受機器	1,322	8.5	33,542	48.1	33,804	50.0	1,060	6.0
構造機器	10,395	67.0	13,578	19.5	11,311	16.7	12,662	71.8
建築機器	1,181	7.6	5,440	7.8	5,938	8.8	683	3.9
報告セグメント計	15,096	97.2	67,876	97.4	65,884	97.5	17,088	96.9
その他	439	2.8	1,831	2.6	1,719	2.5	551	3.1
合計	15,536	100.0	69,707	100.0	67,604	100.0	17,639	100.0

(2) 地域ごとの売上高

前第3四半期連結累計期間(自2024年4月1日 至2024年12月31日)

(単位: 百万円)

日本	北米	欧州	アジア	その他	合計
30,483	4,753	2,923	11,137	418	49,716

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. アジアのうち、中国向け売上高は5,671百万円です。

当第3四半期連結累計期間(自2025年4月1日 至2025年12月31日)

(単位: 百万円)

日本	北米	欧州	アジア	その他	合計
30,151	4,783	2,771	11,719	399	49,825

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. アジアのうち、中国向け売上高は、6,006百万円です。